

課題番号：21

課題名		廃炉プロセス「燃料デブリ取り出し」⇔「処理・処分・環境回復（燃料デブリに由来する α 核種が含まれる廃棄物含む）」 検討対象「 キャラクターゼーション（廃棄物管理のための） 」	
ニーズ		望ましい状態とその理由	（参考）関連する研究課題
1	廃棄物を合理的に分別したい。	<p>●燃料デブリ取り出し方法によって、処理・処分すべき廃棄物の種類と物量が影響を受ける。そのため、処理・処分を見越した燃料デブリの取り出し方法、特に廃棄物を分類する際の考え方を合理化することが望まれる。（より手厚い処理・処分を要する廃棄物量を低減し、より簡便な処理・処分に対応可能な廃棄物量を相対的に増やす方策が望まれる）。</p> <p>●このためには、処理・処分側から、燃料デブリ取り出し側に要件や要求事項、留意事項が示されることが望まれる。</p> <p>●また、燃料デブリと定義されたものとそうでないものの分別方法や合理化された考え方に対応した測定方法・分別方法等の整備・開発が望まれる。</p>	廃炉・汚染水対策事業「固体廃棄物の処理・処分にに関する研究開発」